

癒しの音楽

彼がユーフォリアにやつてきた

だが目の前でToshiは過去の面影をひとつも残していな
い全ての煩惱を断ち切つたよ
うな清々しい顔をして歌つてくれ
ました。その歌声は、さすがに
うまく透きとおついて利用者
様もスタッフも静かに聴いてい
ました。私は歌にも感動したが、合間
の話にも聞き入つていま
した。Toshiの少年時代はコン
プレックスの塊で親にも虐待さ
れていたそうです。そのコンプ
レックスを無くす為、音楽の成
功を夢みて頂点をめざし、そし
てToshiのX JAPANは
日本一のロックバンドになりま
した、しかし現実の自分と祭り
上げられた自分との圧倒的なギ
ヤツプに悩み続けた彼の精神は
病み、自殺寸前まで追い込ま
るそうです。



しかしこうして毎日のように施設をまわり、歌を唄う事はものすごくエネルギーのいる事で現に彼の歌を聴いた後の利用者様の顔はとても満足感にあふれ癒された気持ちになりました。なにもしない人にとやかく言う資格はないのです？

To shiは苦腦した果てに祭り上げられた偽りの世界ではなく、草の根的であろうとも本当の生き方を見つけて唄つていけるのだと思いました。なかなか大した人ですよ、この人は。私も利用者様から信頼され、こころ潤せる良い大人にならなければ！まだまだ全然甘ちゃんですけどね。

しかしある切つ掛けを境に「う」と思いたち、過去の栄光を自分に素直にやりたい事をやろ
う」と思想を全て捨て、バンドも辞めて福祉施設などを無償でギター一本持つてまわり歌を唄つて活動しているとの事です。その活動は8年を迎えすでに50箇所も(すごい数)まわっているそうです(一日に何箇所もまわるそうです)しかし彼の活動に否定的な意見を言う人もいます。「偽善者だ!」「洗脳されている」などなど人々の中傷をうけてきたと



早変わりショード



介護スタッフ 国広 沙緒理

『美空ひばりさん』の名曲を
歌われている時は利用者様も一
緒に口ずさんでおられました。
舞歌さんが歌を歌われながら
次々と衣装を変え踊つて下さり
次々と変わる衣装に利用者様は
驚かれていましたが、カメラ撮
影をされる方もおられ楽しい一
時を過ごされたかのように思い
ます。

8月2日に伎楽座舞歌さんの早変わりショーが1階デイルームにて行われました。



2006.08.02

この夏の グループホーム

「タマゴナス」なる植物を御存知でしょうか?

5月に利用者様との外出で服部緑地植物園に行つた際、植物園職員から種を譲り受け施設で育てました。とてもユーモラスな形の実をつけたタマゴナスは密かに利用者様の人気を地味に集めております。この実は皮は硬く、種が多いため食用にはなら

「ないそうです。ある利用者様は「ゆで卵みたいにならなかった」とつぶやいておられました。



編集後記

なんだかんだ言つても、毎年納涼祭を開催していると年々スタッフの連携や動きがよくなつてきて「うまいこといくもんだなあ」と思ひます。忙しいところには黙つていても手伝いにきてくれるし、祭りを盛り上げようつて時には必ず盛り上げ役がココ！つてタイミングで登場する。それは企画の段階では絶対組み込めないもので、状況を、空気感を汲みとつてスタッフが動いている。「経験つてやっぱ大事なんて今更気づかれます。」それとチヨット不備があつても利用者様もご家族様も笑つて許してくれる。そのことも大事でとても有難い事だと思います。

行事は開催する側される側、全員で作つていくものなんですね。

ス 会です。
かかわる人みんなで楽しい」と
しゃいましょう。

介護スタッフ
砂子 薫

ス 会です。
かかわる人みんなで楽しい」と
しゃいましょう。